

## 歯学部

実施日時 : 2019年4月5日(金)

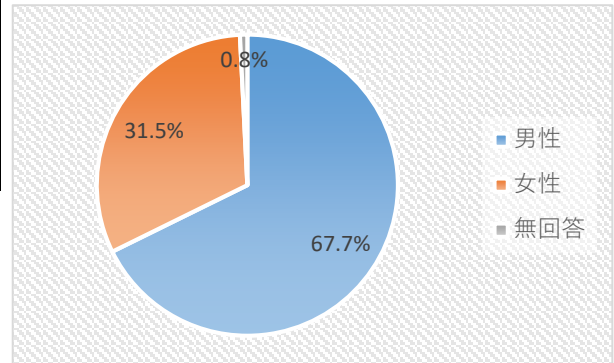
対象人数 : 129名

回収数(率) : 127名(98.4%)

### 【集計結果】

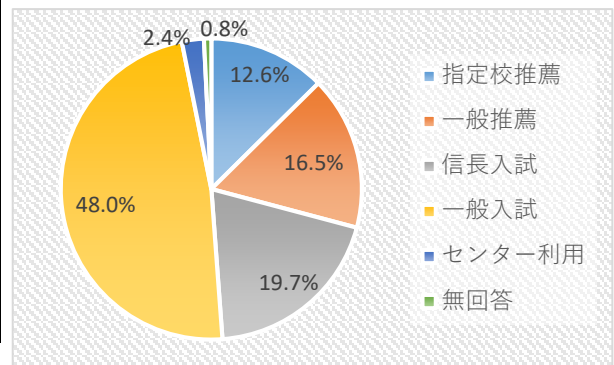
#### (1) 性別

男性	86	67.7%
女性	40	31.5%
無回答	1	0.8%
計	127	100.0%



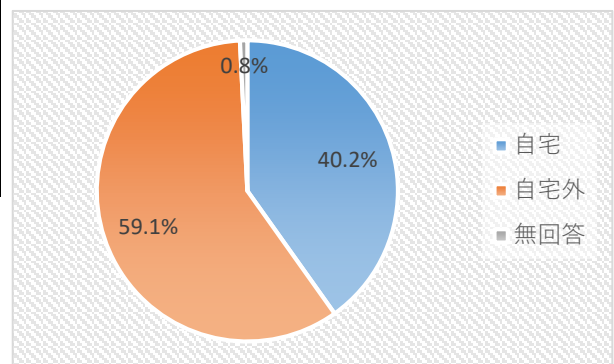
#### (2) 入試区分

指定校推薦	16	12.6%
一般推薦	21	16.5%
信長入試	25	19.7%
一般入試	61	48.0%
センター利用	3	2.4%
無回答	1	0.8%
計	127	100.0%



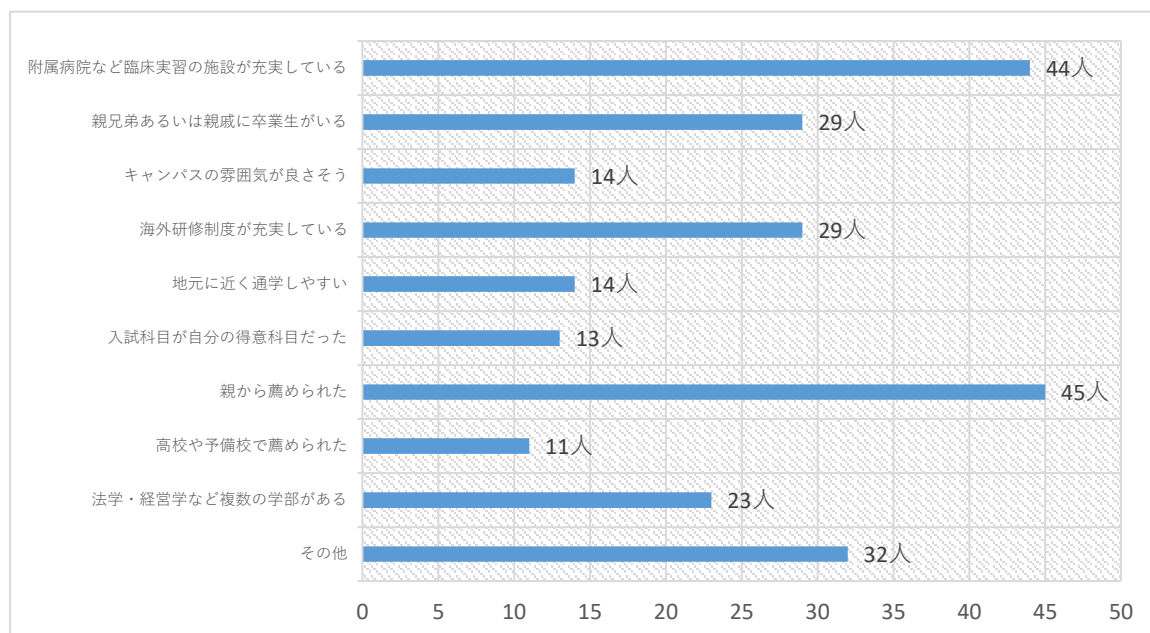
#### (3) 住居

自宅	51	40.2%
自宅外	75	59.1%
無回答	1	0.8%
計	127	100.0%



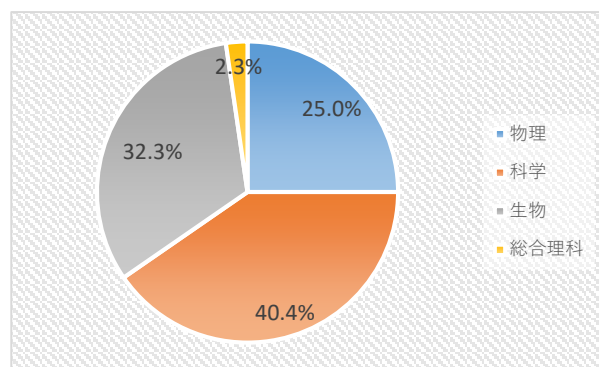
(4) 朝日大学への入学を決めた理由は何ですか。(2つまで)

附属病院など臨床実習の施設が充実している	44	34.6%
親兄弟あるいは親戚に卒業生がいる	29	22.8%
キャンパスの雰囲気が良さそう	14	11.0%
海外研修制度が充実している	29	22.8%
地元近く通学しやすい	14	11.0%
入試科目が自分の得意科目だった	13	10.2%
親から薦められた	45	35.4%
高校や予備校で薦められた	11	8.7%
法学・経営学など複数の学部がある	23	18.1%
その他	32	25.2%
無回答 (1つのみ回答)	0	0.0%
計	254	200.0%



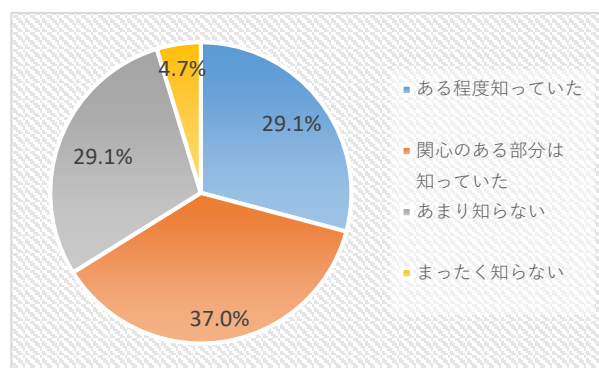
(5) 高校で履修した理系科目はどれですか。(複数可)

物理	65	25.0%
化学	105	40.4%
生物	84	32.3%
総合理科	6	2.3%
無回答	0	0.0%
計	260	100.0%



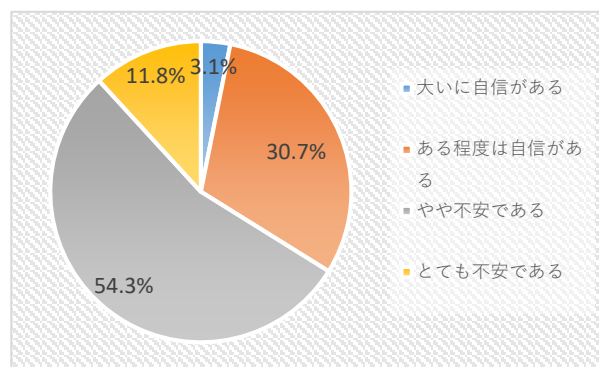
(6) 入学前に、本学歯学部の教育内容について知っていましたか。

ある程度知っていた	37	29.1%
関心のある部分は知っていた	47	37.0%
あまり知らない	37	29.1%
まったく知らない	6	4.7%
無回答	0	0.0%
計	127	100.0%



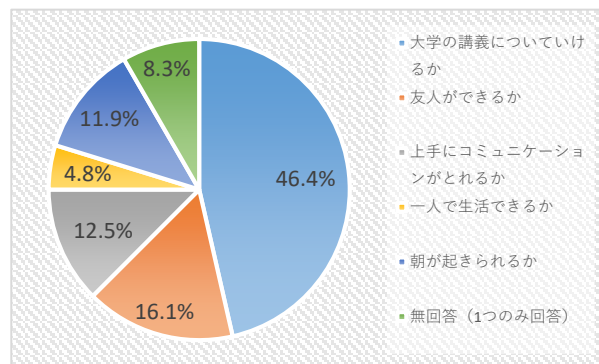
(7) 本学での学習や生活についてどう思いますか。

大いに自信がある	4	3.1%
ある程度は自信がある	39	30.7%
やや不安である	69	54.3%
とても不安である	15	11.8%
無回答	0	0.0%
計	127	100.0%



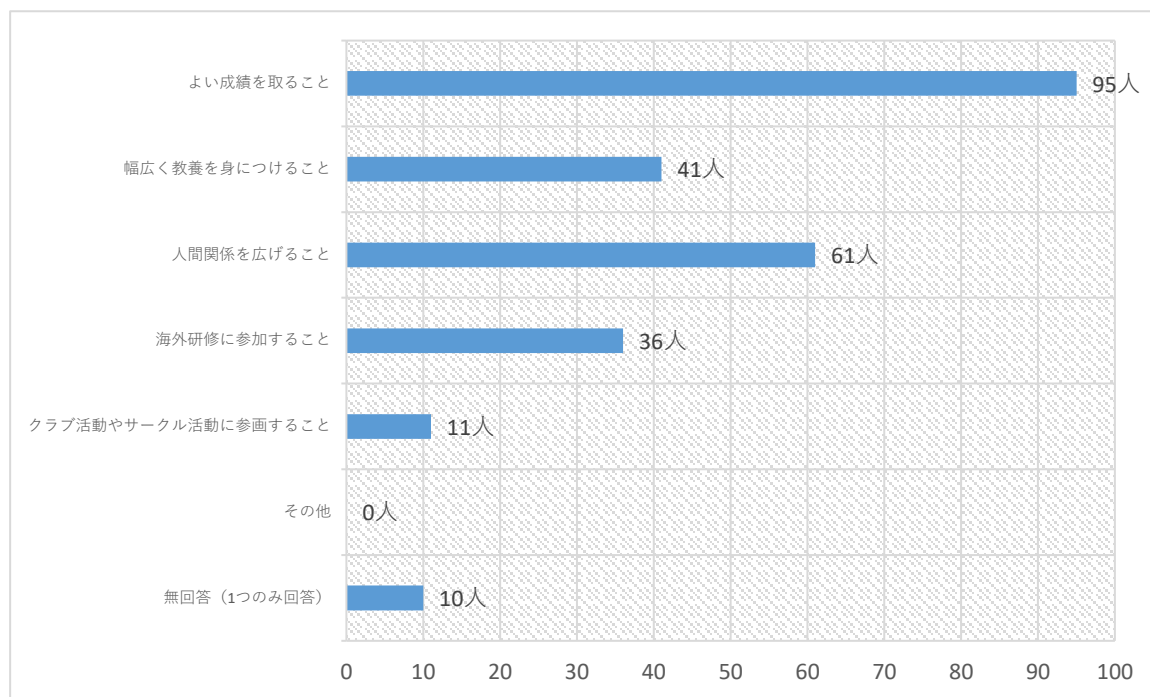
(8) 前問で、やや不安、とても不安と回答した人は、どんな点が不安ですか。(2つまで)

大学の講義についていけるか	78	46.4%
友人ができるか	27	16.1%
上手にコミュニケーションがとれるか	21	12.5%
一人で生活できるか	8	4.8%
朝が起きられるか	20	11.9%
無回答 (1つのみ回答)	14	8.3%
計	168	100.0%



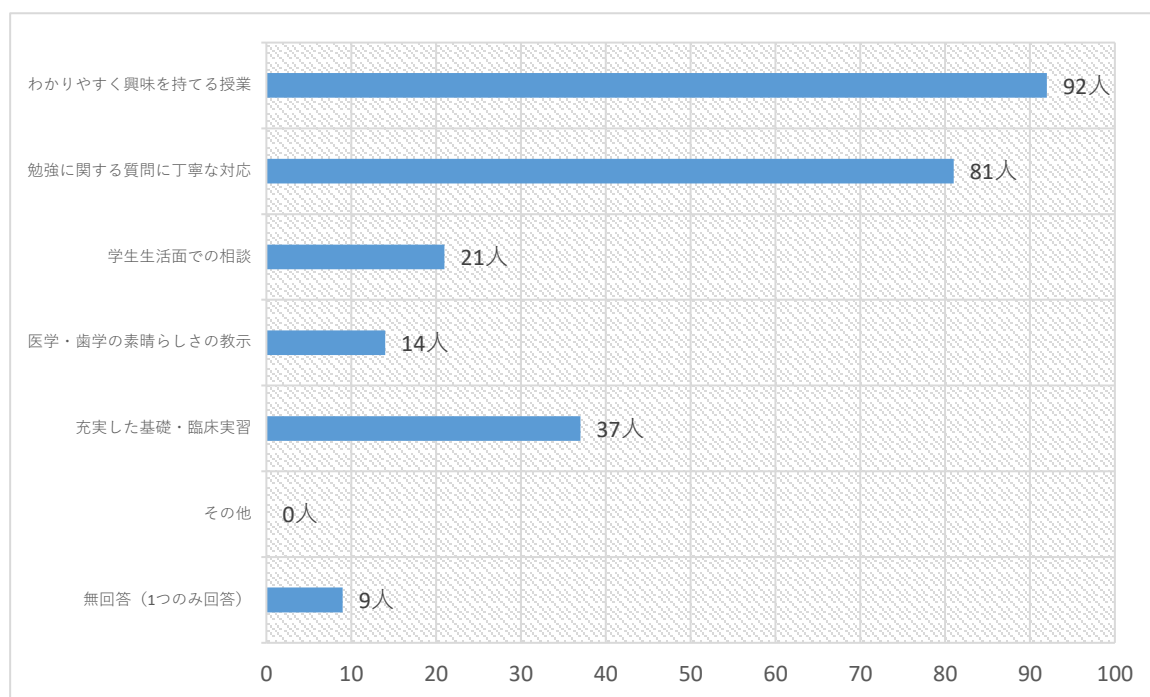
(9) 大学生活で特に力を入れていきたいものは何ですか。(2つまで)

よい成績を取ること	95	74.8%
幅広く教養を身につけること	41	32.3%
人間関係を広げること	61	48.0%
海外研修に参加すること	36	28.3%
クラブ活動やサークル活動に参画すること	11	8.7%
その他	0	0.0%
無回答 (1つのみ回答)	10	7.9%
計	254	200.0%



(10) 大学・教員に特に期待することは何ですか。(2 つまで)

わかりやすく興味を持てる授業	92	72.4%
勉強に関する質問に丁寧な対応	81	63.8%
学生生活面での相談	21	16.5%
医学・歯学の素晴らしさの教示	14	11.0%
充実した基礎・臨床実習	37	29.1%
その他	0	0.0%
無回答 (1 つのみ回答)	9	7.1%
計	254	200.0%



(11) 以上の問いのほかに、学生生活について感じていることや要望があれば、自由記述で教えてください。できれば理由も教えてください。

- 国家試験が難化していると聞いているのですが未だ分からない領域なので、対策や試験に関する知識をつけたい。
- 補講や質問などサポート体制をしっかりともらいたい。
- 偏頭痛があるので頭痛の前兆や頭痛がしたら薬を飲みたいです。授業中に飲んでも大丈夫でしょうか。
- 学外研修不安でしたが参加してよかったです。グループディスカッションも有意義でした。
- これから頑張ります。
- 初めての一人暮らしで少々不安なところがある。ついていけるか不安。
- 6年間よろしくお願い致します。

## 【まとめ】

### ● 総括

性別や入試区分、住居など、昨年の資料と見比べても大きな隔たりはなかった。ほかの項目もおおむね同様であり、特に今年度に特筆すべき事項はない。ただ、自由記載が昨年はたいへん多くの記述があったが、これはアンケートを取った時期が、昨年は講義が始まってから歯学概説の終了後に行ったため、実際に学生が講義室を体験し、また講義の進み具合や黑板までの距離、声が聞きづらいなどの事象を体験したためと思われる。今年度は講義が始まる前の、学外研修でアンケートを行ったため、昨年のような突っ込んだ意見は見られなかった。

入試区分に関して言えば、一般推薦と一般入試で昨年の約 75%から 70%以下へと今年度は下がっていたが、その分、信長入試が昨年の AO 入試での入学者数を大幅に上回っていたことが目につく。今後もこの傾向が続くのであれば、入学までのフリーの期間が長いことを考慮し、入学前セミナーの充実を図ることも念頭に入れていかなければと感じた。

また理科系の履修傾向も昨年と同様に、化学>生物>物理であったが、物理学では、教科書は 2 種類、『物理基礎』と『物理』があり、設問が『物理学を習ったことがあるのか』あるいは『物理』の教科書を使って学習したことがあるのか、のいずれを聞いているのかが混乱しているのではないかとの指摘を受けた。これは生物学、化学も同様なので、こちらが何を知りたい、聞きたいのかが学生にしっかりと通じるよう、今後は質問事項にも工夫が必要と思える。

昨今の歯学部の国家試験合格率を反映してか、入学時に講義に対する自信はほとんどの学生がないと答え、さらには講義について行けるかどうかの不安も昨年同様に約 50%であった。それは入学後に注力をしたことの筆頭に【良い成績を取る】が挙げられていることでも頷ける。まだ二十歳にも届かぬ若人なので、医療に考えが及ばないことも確かであるが、大志を抱いて臨んでくる学生もいるので、今後の教育で立派な医療人に育てねばといつもながら感じた。